



シルバー せんなん

第45号

平成25年7月発行

公益社団法人

泉南市シルバー人材センター
泉南市信達市場1584番地の4
電話 (072) 483-8661

平成二十五年度 第三回定時総会開催!



公益社団法人泉南市シルバー人材センター第三回定時総会を去る平成二十五年六月一日(土)に泉南市総合福祉センター「あいぴあ泉南」において開催致しました。
当日は四百九十名のうち、会場出席者百二十七名、委任出席者二百四名、合計三百三十一名と広い会場にたくさんの会員が結集しました。

山本稔理事長より、長引く不況にもかかわらず、当センターにおいて、前年度比の実績は、百四・四%となり、目標額を上回る実績結果を収めることができたこと等、関係機関、発注者の皆さんへのお礼と今後の抱負をかねてあいさつをいたしました。来賓の向井通彦市長、南良徳市議会議長、堀口和弘府議会議員よりご祝辞を頂き、来賓の紹介、祝電披露をもって式典を終了いたしました。

- 紹介
 - 泉南市議会厚生文教常任委員長 木下豊和氏
 - 泉南市議会厚生文教常任委員 岡田好子氏
 - 泉南市議会厚生文教常任委員 大森和夫氏
 - 泉南市議会厚生文教常任委員 梶本茂麿氏
 - 泉南市議会厚生文教常任委員 竹田光良氏
 - 泉南市健康福祉部長兼福祉事務所長 中脇一雄氏
 - 泉南市健康福祉部次長兼長寿社会推進課長 藪内良造氏

祝電披露

- 大阪労働局職業安定部長 片岡伝七氏
 - 大阪府商工労働部労働政策監 高橋幸雄氏
 - (公社)大阪府シルバー人材センター 協議会々長 番所 護氏
- 続いて議長に金田峯一 副理事長を選任し議事に入り、付議された議案に対して、全員一致で承認及び可決されました。
- 全案件は、以下のとおりです。

- 第一号議案 平成二十四年度事業報告について
- 第二号議案 平成二十四年度収支決算報告について
- 第三号議案 監査報告について
- 第四号議案 定款の一部変更(案)について
- 第五号議案 役員の選任について
- 第六号議案 平成二十五年度事業計画について
- 第七号議案 平成二十五年度収支予算書について

安全は 一声かける ゆとりから

会員数 (平成25年6月末日現在) 男366名 女129名 合計495名

地域委員紹介

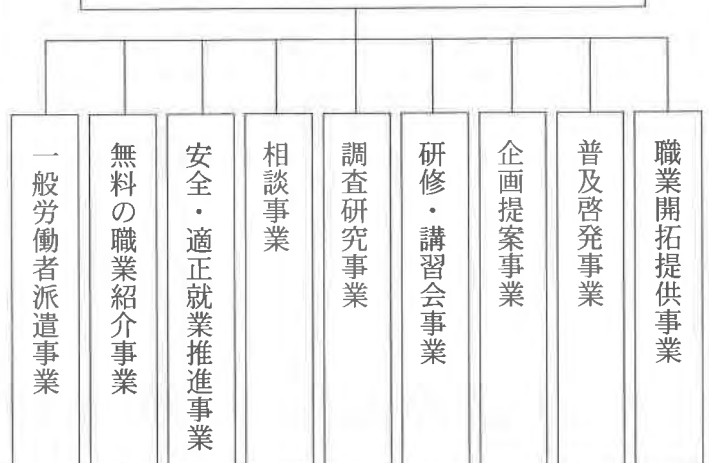
班名	氏名
新家班	田子敬一
	脇ノ谷英利
新家東班	八木義文
	菅剛
信達班	花房功
	崎山忠男
	清水智恵子
一丘班	岡山功
	酒井功
砂川班	三木武雄
	北垣巖文
	西里和也
東班	原利秋
雄信班	小田巻五馬
	高岡正明
	和田正臣
樽井班	一ツ町洋子
	川村慶二
	上田徹
	相田秀次
鳴滝班	松元辰巳
	森浩輔
	川崎廣美
西信達班	菅厚生
	後藤市郎
	山本恵子

役員紹介

役職名	氏名
理事長	山本 稔
副理事長	金田 峯一
常務理事	丸山 邦明
理事	奥田 鐵夫
理事	中野 善史
理事	清水 智恵子
理事	水口 哲夫
理事	酒井 功
理事	北垣 巖文
理事	高岡 正明
理事	小田巻 五馬
理事	川崎 廣美
理事	山瀬 伊佐男
理事	西出 誠司
監事	山内 洋
監事	西川 勝文
監事	西田 満

事業・組織体系図

高齢者の就業等を推進することにより、
高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を
図るとともに活力ある地域社会づくりに寄
与する事業



会員のひらば

シルバーお仕事 密着レポート

法人で就業される会員さんと発注先の社員さんにインタビュースし、仕事の紹介と泉南市の企業紹介もしてしまおうという一石二鳥のこの企画、記念すべき第一回（？）は泉南市農業公園「花咲きファーム」内の「デビット・オースチン・ローゼズ（株）」で働いておられる会員さんと社員さんにお話を伺うことができました。現在、当センターからは二名が就業されていますが、今回はその一人島田さんにインタビュースを行いました。

・「こちらでは、主にどのような仕事でされているのですか？」

島田さん（以下 島）「水やり、除草、消毒と最近バラの剪定もやってるんですよ。」

・「早朝からの作業もあるとか？」

島「週一回の消毒は開園までに終わらないといけないから六時開始なんですよ。」

・「大変ですね。こちらではもう二年半になるとのことですが、仕事をしていてやりがいみたいなことを感じるのはどういう時ですか？」

島「そうですね。やはりバラ園に来てくれた人が喜んでるところを見られることでしょうね。自宅でバラを栽培している人から質問されることもあるんですよ。」

・「バラについての知識もかなりついているんですね。ありがとうございます。これから暑くなりますが、熱中症に気を付けて頑張ってください。」

次に、こちらで働いておられるステイブン・ノーレズ氏にこちらのバラ園の特色と見どころを伺いました。

・「こんにちは。お世話になっています。今日はわざわざ時間をとって下さってありがとうございます。」

ステイブン氏（以下 ス）「こちらこそ。PR効果のある記事にしてくれることを期待しています。」

・「わかりました（笑）ではまずこちらは『イングリッシュ・ローズガーデン』ということなのですが、これについて簡単に教えていただいてもよろしいですか？」

ス「そもそもイングリッシュ・ガーデン（注1）というのをおよそ三百年前…（以下説明が続くが紙面の都合により大幅に割愛）」

・「要するに自然の風合いを大事にしているということですね。ではこちらのバラ

の特色というところはどういった点になるのでしょうか？」

ス「バラに大きく分けてオールドローズと…（以下専門的な説明を受けるが残念ながら割愛）」

・「なるほど。つまりこちらのバラは全て四季咲きでかつ、香りも強い品種を揃えておられるということですね？」

ス「その通り。デビット・オースチンが初めて交配に成功したんです。」

・「デビット・オースチン氏といますと創業者になるんですね？その名が冠されたバラ園というのは世界中でいくつあるのでしょうか？」

ス「まず本社のあるイギリス、アメリカのテキサス、そしてここ大阪の三か所です。」

・「大阪を選ばれたのはどうしてですか？」

ス「バラは本来湿度が低く、涼しい所を好むのですが、あえて高温多湿な日本でチャレンジを試みたのです。軽井沢の様なところであれば非常に簡単なのですが、この土地で成功すればどこでも通用するということですからね。」

・「その試みは成功されたみたいですね。こちらでは鉢植えの販売もされているんですね？」

ス「すぐ売れています。贈答用、栽培用ともコンスタントにできていますが、やはり母の日などは特別よく売れますね。（「売れている」ということを記事内で強調するように念を押される）」

・「そうですか（笑）実際にそちらのバラを育てている人に聞いたことがあるんですがすごく丈夫らしいですね。」

ス「それがウチのバラのセールスポイントですから。」

・「あと面白いなと思ったのが、日本風の池があるんですね。おまけに鯉も泳いでいるという。不思議とマッチしているんですが、これは誰のアイデアなんですか？」

ス「誰のという訳ではないのですが、折角日本でやっているのだからと、なにか和のものを取り入れたいというのがありました。結構好評でとくにお子さんは喜んでエサをやってくれますね。」

・「最後にこれからのシルバー人材センターに期待するものといえばどういった点になるでしょうか。」

ス「非常に丁寧な仕事ぶりでがんばってくれていますよ。欲を言えば土を運んだりする力仕事もやってもらいたいというのはあるんですけど、シルバーだからあまり無理は頼めないのでからね。これからも長く続けてもらいたいですね。」

・「今日は貴重なお話をありがとうございました。これから宜しくお願いたします。」

いかがでしたでしょうか。みなさんも機会があれば是非足を運んでみてください。それでは次回（一年後）をお楽しみに！

（注1）英国風庭園のこと。風景式庭園のひとつ。古典主義の写実画の影響を受け、自然風景の美しさを取り入れようとする。

平面幾何学式（フランス式）庭園と対比される。ステイブーン氏の説明では「キッチリしたのとフワフワしたとのコントラスト」とのこと（↑わかりやすい）



1日の作業を終えた会員の島田さん。軽トラに山積みとなった草木が忙しさを物語る。



今回ご協力いただいたステイブーン氏。イギリス中部はスタッフォード出身で来日18年とのこと。麦藁帽と日本手拭いが似合うナイスガイである。

春の交通安全運動に参加

雄信班 高岡 正明

四月十三日（土）、泉南自動車教習所において泉南警察主催の講習会「高齢者自動車・自動車交通安全教室」が開催されました。丸山局長をはじめシルバー人材センター会員三十七名が参加しました。

「命預けます！」を題材とした講義を受

けました。車を運転するハンドルを持つ人は「他人の命を預かっている」という心構えが一番であるという責任。加齢による視覚機能の変化で、静止視力、動体視力、夜間視力の低下が起こり、視野も狭くなるそうです。また聴覚機能も変化して、聞き取り難くなる等で判断違いや反応遅れが起こり、事故になりやすいという講師の話がありました。

実技は、教習所コースで教習車を運転、道路上駐車の際方通過のとき歩行者が飛び出す危険、横断歩道での確認、車線や進路変更時の確認等の実習。交差点を右左折する大型車両の内輪差による巻き込み事故の検証と交差点での横断者の安全な待機位置の選定。フロントガラスに付着した油膜が及ぼす雨天時の見通し悪化について体験しました。

講習は車を運転するときの責任の重さと心構え、加齢による運転能力低下など、安全運転について見直しをする良い機会となりました。



ハイキング同好会に 入会して

西信達班 山本恵子

平成二十年九月に創設されましたシルバ―ハイキング同好会に、私も初心者ですが入会させて頂きました。十五名の会員の一人となつてから早や五年目に入り会員も二十六名と増え続けています。毎回会長、副会長、はじめベテランの会員さんによる下見や経験を生かして案内して頂き、当日は何の不安も無く自然とのふれあいに感動しています。美味しい空気を吸いながら、山々の緑の美しさ、綺麗な花々との出会い、遠くから聞こえる鳥のさえずり、眼下に広がる町並みや白い雲、どれ一つとっても私には最高のプレゼントです。

五月十一日土曜日が雨のため十二日、日曜日に四十八回を迎え、十八名の参加で憧れの大和葛城山（標高九百五十九m）に登りました。毎年テレビのニュースや新聞で報道される百万本のツツジの山がこの目で見られる思いで前日からワクワクしていました。観光客のほとんどがロープウェイで六分位で登る急こう配の山頂へ私達はお互いの体調を気づかいながら、休憩、水分補給を繰り返して、二時間かけて登りました。高原に着き目に入った赤のじゅうたんは想像以上に素晴らしく今も脳裏に焼きついています。頑張つて良かったと達成感にひたりながらソフトクリームを頂き、楽しいお

弁当となりました。いつもの様に和気あいあいと会話がはずみ先程の疲れがどこかに飛んでしまい、気持ちは次回へと移ってきます。帰路はロープウェイで一気に下り思い出の一頁を増やすことができました。同好会のモットーにあるように健康維持のため又出会えた仲間との親睦を大切に大好きなハイキングを続けたいと思います。同好会の皆様これからもよろしくお願い致します。



ゴルフ同好会「青空会」 第五十回の軌跡

砂川班 北垣巖文

平成十三年三月、ゴルフの大好きな仲間が集まり同好会を設立しようと声を挙げ、当初十四名が集まり、初代会長は寺田忠夫さんでゴルフ同好会「青空会」が結成されました。

平成二十一年度に、二代目会長 森浩輔さんに引き継ぎ発足以来足かけ十三年、今年三月二十八日に地元 砂川国際ゴルフクラブで記念すべき第五十回大会を開催いたしました。優勝は五十回全試合出場の小崎廣美さんが目出度く優勝されました。

また、二十四年三月の四十六回大会では同じく川崎廣美さんが砂川国際三番ホールで見事ホールインワンを達成されました。色々楽しい事ばかりですが、当初の会員さんもだんだんと年輪を重ね、体調が悪い、ぎっくり腰、六十肩等、なかなか全員の参加が難しくなってきました。ゴルフをやって見たいと思われる方は、是非「青空会」に入会して下さい。

事務局北垣までご連絡待っています。これから先、六十回、七十回と積み重ねて行くき度いと願っております。

入会希望の方は、事務局北垣（四八三一八六六一）迄御連絡下さい。お電話待つて居ります！



第50回 泉南SC青空会ゴルフコンペ
2013/3/28 (砂川国際ゴルフ倶楽部)

平成二十年九月六日ホテル・ザ・ネクスト関西空港において、第一回目のカラオケを開催する。(泉南市シルバー人材センターカラオケ同好会結成) 会長故下條力雄、副会長相田秀次、同西里和也、会計八木義文、事務局川崎廣美各氏の構成により設立。

シルバーカラオケ同好会 「ひばり会」

砂川班 西里和也



第50回 泉南SC青空会ゴルフコンペ
2013/3/28 (砂川国際ゴルフ倶楽部)

翌年シルバー人材センターより助成金一万五千円が交付され同好会も名称が「ひばり会」と名付けられました。その後会場も二転三転と変わりましたが、事務局の川崎さんのご紹介でカラオケ「あすか」に決定され、第三土曜日の午後より五時まで半日楽しく歌って参りました。シルバー人材センターより助成金が打ち止められ個人負担となりましたが、「あすか」さんのご厚意で一人一回五百円(飲食別)但し二十名以下の場合には割増ということで今日まで続けて参りました。

昨年下條会長が薬石効もなく他界され、副会長である私が大役を受け継ぐことになり、微力ながら今日まで続けて来られたのも会員の皆様のお蔭であります。

平成二十三年十二月十七日カラオケ忘年会開催、翌年二十四年四月二十七日岬町「海王」にて一泊どまりでカラオケ大会開催等大いに愉快地楽しんでおります。毎月第三土曜日は皆さん新曲またリバイバル曲と美声を出し和やかに歌っておりますので皆さん一度聞きに来て下さい。

“歌は世に連れ、世は歌に連れ”と申しますが、唄うことはおなかから声を出しますし、肺の筋肉も活発に動き、健康促進にもなり、精神安定にもつながります。いやなとき唄い、楽しいとき当然唄い、口を大きく開け、声を腹のそこから出す、そして青春の時代を思い出しながら楽しく唄いましょう。皆さんも“ぜひ”一度ご参加ください、お待ちしております。

熱中症に気をつけましょう！

熱中症とは

熱中症は、高温多湿な環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体内調整機能がこわれるなどして発症する障害の総称です。

症状は、めまい、筋肉痛、大量の発汗などで、時には死亡に至ることもあります。体表から熱を放出しようと体表近くに血流が集中し、脳への血流が減少すると、めまいやふらつき、失神などが起こります。発汗によって脱水がひどくなると疲労感や倦怠感を感じますし、水分とともに塩分が失われ、血液中の塩分濃度が低くなり過ぎると、筋肉が硬直(けいれん)する場合があります。そして、さらにこのような状態が悪化すると、体温調節機能をつかさどる脳の視床下部の働きが破たんし、高体温と同時に、意識障害や全身けいれんなどを引き起こし、死に至る場合があります。

また、午後2時から午後4時の間に多く発生しており、炎天下の屋外作業だけでなく、屋内作業でも発生します。気温、湿度が高い今の時期は、特に熱中症の発症する危険が高まります。

以下のポイントを守り、熱中症を予防しましょう！

熱中症を予防するポイント

- ① 日頃から睡眠を十分にとり、体調に気を配る。朝食抜きは厳禁。
- ② 作業前・作業中・休憩時など水分をこまめにとる。大量に汗をかく場合は、塩分もとる。
- ③ 就業場所の風通しに配慮する。
- ④ 服装は、通気性や吸湿性の良いものを身につけ、高温下では頭部や首筋に冷やしたタオルを巻いたり、屋外では帽子をかぶる。
- ⑤ 冷房のある施設や日陰などの涼しい場所で、休憩を十分とる。
- ⑥ 屋外での単独作業の場合は、定期的に連絡をとる。

<暑くなる前の対策>

暑さに慣れるため、からだを動かして汗をかく習慣を続けると、汗の量や皮膚の血流量が増え、暑さに適応するからだになります。本格的に暑くなる前から行い、暑さに備えましょう。

<暑くなってからの対策>

気温が高いときの、屋外や冷房のない屋内での身体活動は、体温上昇や脱水の程度が大きいため、熱中症が発生しやすくなります。高温環境での身体活動の原則は、「頻繁な休憩と水分補給」を行い、絶対に無理をしないことです。

☆熱中症が発生したら☆

一緒に働いている会員さんの気分が悪くなるなど、熱中症が発生したときは、すぐに涼しい場所で衣服をゆるめて安静にさせ、スポーツドリンクなどの水分を与えます。水分を自力で摂取できない、呼びかけに応じない、意識がない場合は、直ちに救急隊を要請し、医療機関に搬送します。

(参考文献 中央労働災害防止協会「安全衛生かべしんぶん」、「安全衛生のひろば」)
(全シ協 安全就業ニュース6月号より抜粋)



新職員
北村 聡

新職員紹介

はじめまして。この4月から事務局で事務担当をさせていただいております北村と申します。現在は主に丸山局長に同行するかたちで勉強しております。まだまだ不慣れなのでなにかとご迷惑をおかけするとは思いますが、長い目で見守っていただければとおもいます。前職は介護保険関係の仕事をしていましたので、シルバーといえど汗を流し働かれる姿をみて感動を覚える毎日です。

これからも会員さんから元気をいただき、また、どのようにすれば会員さんに充実感をもって働いてもらえるかを常に考えながら頑張っていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

◇お気軽にお電話を◇

軽作業	清掃・除草・ビラ配り 各種屋内、屋外作業・その他軽作業
施設管理	公園、テニスコート、駐車場・駐輪場・カート回収等の管理
事務	一般事務・宛名書き・毛筆賞状書き
園芸	庭木の剪定・施肥・庭の清掃
修理・修繕	トタン、波板の張り替え・ペンキ塗り・その他小修理
家事・福祉サービス	家事手伝い・食事の仕度・その他家事サービス 老人介護補助・病人看護補助

★臨時的・短期的な仕事は〈シルバー人材センター〉にご相談下さい。

TEL (072) 483-8661

お知らせ

配分金支払日

11月分	10月分	9月分	8月分	7月分	6月分
1月6日(月)	12月2日(月)	11月1日(金)	10月1日(火)	9月2日(月)	8月1日(木)

会員の原稿募集

シルバー人材センターでは、年に二回の予定で会報を発行しています。次のような内容の原稿を「原稿用紙(四〇〇字詰)一〜二枚程度で」お寄せください。

- ① 会員として、働く喜び、生きがい等の自己体験等
- ② 随筆、短歌、俳句、川柳等
- ③ 趣味の写真等

原稿の締め切り日 平成二十五年十月末日
又、「シルバーせんなん」に望む声を事務局
所までお寄せ下さいますようお願いいたします。

編集後記

今年梅雨入り発表ののち、雨が降らず真夏日が続きました。六月下旬になりようやく梅雨空が戻り、本来の季節の訪れを感じています。気象庁からこの夏の気温予測は、平年より高温の日が多いとの発表がありました。本号に「熱中症の防止について」記載しました。会員の皆さまが熱中症を回避するための、参考にして頂ければ幸甚に存じます。いま、南海トラフの巨大地震について、どのような備えが必要か色々と検討されています。泉南市広報(七月号)では、津波が発生した場合に泉南市沿岸部へは第一波の到達予測時間が七十七分、最大波高は三・二mと言われています。津波発生の際は府道堺阪南線(旧国道二十六号線)から山側へ海拔十m以上の高台を目標に避難するよう案内されています(詳細は広報を参照)。被災した場合、生活物資の入手が困難と予測され、各家庭において用意すべき備蓄品は一週間分が必要とされています。一度に購入することは困難ですので、徐々に揃える取り組みになるでしょう。また、家族の安否確認手段や集合場所なども含め不意に発生する地震災害に対して会員の皆さまも日頃から準備しておくことが必要と思われまます。

編集部(高岡)